

様式第2（第6条関係）

フロン類算定漏えい量の増減の状況に関する情報その他の情報

提供年度：平成XX年度

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第23条第1項の規定により、フロン類算定漏えい量の増減の状況に関する情報その他の情報について、次のとおり提供します。

- この情報は、特定漏えい者全体に係るものであり、環境大臣及び経済産業大臣により公にされることに同意の上提供するものです。（特定漏えい者として1枚のみ提出可）
- この情報は、当特定事業所のみに係るものであり、環境大臣及び経済産業大臣により公にされることに同意の上提供するものです。（特定事業所として1枚のみ提出可）

（該当するいずれかの番号を記載すること） → 2

特定漏えい者コード	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	※	
都道府県コード	1	3	事業コード						5	6	1	1
事業所番号	0	1	※									

1. フロン類算定漏えい量の増減の状況に関する情報	
平成XX年度において売場面積を拡大し、冷蔵ショーケース及び空調機器が増加したため、算定漏えい量が増加した。	
2. フロン類算定漏えい量の管理第一種特定製品の種類ごとの内訳等に関する情報	
15%が空調機器から、85%が冷蔵ショーケースからの漏えいであった。	
3. フロン類算定漏えい量の削減に関し実施した措置に関する情報	
f. 機器の施工に関する取組、h. 日常点検（簡易点検）における取組 使用年数が長く老朽化した配管の更新を実施。また、毎日機器の点検を実施し、機器の状態を管理。	
4. フロン類算定漏えい量の削減に関し実施を予定している措置に関する情報	
a. 老朽化機器・漏えい量が多い機器の更新、 c. ノンフロン機器の導入 老朽化した機器について、ノンフロン機器への計画的な更新を予定。	
5. その他の情報	
事業所数：60事業所（うち、総合スーパーマーケット57、物流センター2、本社施設1）を保有。 漏えい原因：（イ）施工時の要因、（オ）明確な要因が特定できないスローリークが該当。	
担当者 （問い合わせ先）	部 署 （ふりがな） 氏 名 電 話 番 号
	広報課 かんきょう さぶろう 環境 三郎 03-XXXX-XXXX
※受理年月日	年 月 日
※処理年月日	年 月 日

様式第2の記入例